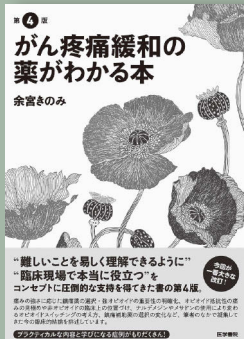


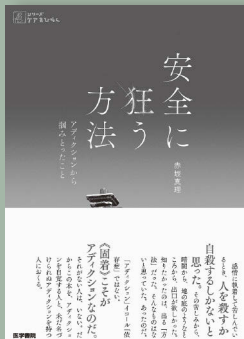
今月の 新刊紹介



がん疼痛緩和の薬がわかる本 第4版

著：余宮さのみ
発行：医学書院
定価：2640 円（本体 2400 円＋税 10%）
A5 判 312 ページ

がん疼痛緩和の薬の効用や副作用、アセスメント、選択・使用の考え方がわかりやすく解説され、症例が豊富に挙げられている。がんの痛みの理解から、非オピオイド鎮痛薬、オピオイド、鎮痛補助薬まで取り上げた、臨床のエッセンス満載の 1 冊。



《シリーズ ケアをひらく》 安全に狂う方法 アディクションから掴みとったこと

著：赤坂真理
発行：医学書院
定価：2200 円（本体 2000 円＋税 10%）
A5 判 260 ページ

「あなたには、安全に狂う必要が、あります」——そう、自分を殺しそうになってまで救いたい自分がいたのだ。著者は「アディクション＝依存症」ではないと言う。それは物との恋愛であり、思考への固着なのだ。愛と思考とアディクションをめぐる感動の旅路！



小児緩和ケア こどもたちに緩和ケアを届けるために 大切にしたいこと

著：余宮暢之
発行：医学書院
定価：2970 円（本体 2700 円＋税 10%）
A5 判 256 ページ

緩和ケアを必要とするこどもは確実に増えている。症状緩和のための知識と技術、意思決定支援の考え方、疾患ごとの緩和ケアの進め方を国内外の研究を踏まえてまとめた初めての小児緩和ケアのテキスト。経験則を超えて小児緩和ケアの専門性を高めるために。



君はどんな看護師になるのだろう 多様な価値観と向き合う、 これからの看護師に必要な知識と教養

編著：高橋優三
著：岡本華枝、宮田靖志、藤野ユリ子、内藤知佐子
発行：医学書院
定価：2420 円（本体 2200 円＋税 10%）
B5 判 120 ページ

多様な価値観への理解と共感が求められる現在の医療現場では、看護師は自ら気づき、自ら判断し、そして自らを変革していく力が求められる。本書は漫画を読み医療現場を疑似体験することで（全 25 場面）、問題を発見し、考え続ける態度のトレーニングに活用できる。



対話でリカバリーを支える ストレngthモデル実践活用術 [Web 動画付] 第2版

著：萱間真実
発行：医学書院
定価：2420 円（本体 2200 円＋税 10%）
B5 判 144 ページ

ストレngthモデルは個人が持つ強み・希望、その人を取り巻く環境の強みに着目する支援方法。本書は対話を通じて、リカバリーに向かうストレngthをとともに見いだすための 1 冊。著者オリジナルのストレngth・マッピングシートを使った対話の様子も収載。



教材づくりガイド 看護現場と学習者をつなげる応用伝授

編集：池西静江、石東佳子
発行：医学書院
定価：2970 円（本体 2700 円＋税 10%）
B5 判 144 ページ

きっと、もっと学習者の心を動かす、看護の本質を伝える教材をつくることができる。そう意図したベテランたちによる、臨床知を結集した看護教員の強みを最大限に活かす教材づくりのためのガイドブック。看護実践そのものを教材として学習者の深い学びにつなげる。